

一般入試前期A日程2日目

日本史

I

■出題の狙い

古代について外交史を中心に総合的に出題しました。Aでは、古代の朝鮮との交流に関するリード文を示したうえで、中国の古代の歴史書や遺跡の碑文のほか、渡来人が伝えた文化などについて基本的な知識を問いました。また、Bでは、6世紀以降のヤマト政権と朝鮮との関わりに関するリード文を示したうえで、弥生時代の農業の特徴や、仏教公伝、白村江の戦いなど、分野をこえて幅広く基本的な知識を問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題も低かった（20%以下）問題もありませんでした。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
I	1	①	②銅戈は青銅製祭器である。 ③石包丁では穂先を摘み取る穂首刈りが行われた。根刈りは弥生時代後期に鉄鎌を用いて行われた。 ④砂沢遺跡・垂柳遺跡（青森県）に見られるように、東日本でも水稲耕作が行われた。
	2	②	イ『後漢書』東夷伝には倭の奴国の王の朝貢などが記載されている。 ウ帯方郡は3世紀初めに公孫氏が朝鮮半島に建てた郡である。
	3	④	工辰韓に起源を持つのは新羅。 オ中国南朝の称号を認められたのは、倭の五王のうちの武。
	4	④	X誤り。好太王碑文は長寿王が父である好太王の功績を記念して建立したものである。 Y誤り。史料は稲荷山古墳出土鉄剣銘である。
	5	②	①須恵器と土師器が逆である。 ③秦氏の祖は養蚕・機織を伝えたと言われる弓月君。 ④王仁氏は西文氏の祖。東漢氏の祖は阿知使主。
	6	①	ク大伴家持は万葉歌人として知られる貴族。 コ曇徴は紙・墨・彩色の製法を伝えた高句麗の僧。
	7	③	①鞍作鳥ではなく、祖父とされる司馬達等などが仏教私伝の例としてあげられる。 ②継体天皇ではなく、継体天皇の子である欽明天皇。 ④『上宮聖徳法王帝説』は『元興寺縁起』とともに538年説をとっている。

大問	解答 番号	正答	解 説
I	8	③	①中大兄皇子は、齊明天皇死後、皇太子のまましばらく政務を行った（称制）。 ②防人は西日本全域ではなく九州北部の防備のために置かれたものである。 ④紫香楽宮ではなく大津宮である。紫香楽宮は聖武天皇が遷都した都である。
	9	②	X正しい。 Y誤り。渤海は、高麗ではなく契丹（遼）に滅ぼされた。

II

■出題の狙い

中世の政治史・文化史を中心に出题しました。Aでは、鎌倉文化に関するリード文を示し、鎌倉時代の仏教の特徴や、当時の代表的な文化などについて問いました。Bでは、徳川家斉についてのリード文を示し、大御所時代の政治や当時の文化などについて問いました。また『経世秘策』を用いた史料問題も出題しました。

■採点講評

正答率が低かった（20%以下）問題は問16です。

各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答 番号	正答	解 説
II	10	②	①浄土真宗の開祖は親鸞。法然は親鸞の師で、浄土宗の開祖。 ③栄西が伝えた臨済宗ではなく、道元が伝えた曹洞宗。臨済宗は鎌倉幕府の保護を受けた。 ④題目唱和は日蓮宗で重視された。曹洞宗ではただひたすらに坐禅を行い悟りにいたること（只管打坐）を重視した。
	11	②	X正しい。 Y誤り。明恵（高弁）ではなく忍性（良観）。明恵は京都梅尾に高山寺を開いた華嚴宗の僧。
	12	④	ウ吉田兼俱は室町時代に唯一神道を創始した人物。 エ後白河上皇は今様を集めて『梁塵秘抄』を編んだ。

大問	解答 番号	正答	解 説
Ⅱ	13	①	②『陸奥話記』は院政期に成立した軍記物語。 ③崇徳上皇と後白河天皇の対立と摂関家内部の対立が結びついて起こったのは保元の乱（1156年）。平治の乱（1159年）は後白河上皇の院近臣の対立に、源平の対立が結びついて起こった。 ④安達泰盛ではなく竹崎季長。竹崎季長は元寇の際の武功を御恩奉行の安達泰盛に直訴した。
	14	④	①興福寺天灯鬼・竜灯鬼像は康弁らの作品である。 ②興福寺無著・世親像は運慶らの作品である。 ③東大寺僧形八幡神像は快慶の作品である。
	15	③	キ紫衣事件は3代将軍徳川家光の治世に起こった事件。 サ蛮書和解御用は、1855年に洋学所、1856年に蕃書調所、1862年に洋書調所となった。
	16	①	②人足寄場が設置されたのは松平定信の寛政の改革のとき。 ③天明の飢饉ではなく天保の飢饉。天明の飢饉は田沼意次失脚の一因となった飢饉。 ④生田万は国学者。
	17	⑥	3人が活躍した時期を考える。Ⅰ柳亭種彦は化政文化、Ⅱ山東京伝は宝暦・天明期の文化、Ⅲ井原西鶴は元禄文化を代表する人物である。したがって、Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ。
	18	④	本多利明は『経世秘策』で開国交易を提案している。 ①高野長英の『戊戌夢物語』。 ②安藤昌益の『自然真営道』。 ③林子平の『海国兵談』。

Ⅲ

■出題のねらい

近代の政治史・社会経済史を中心に出题しました。Aでは、世界遺産を切り口として、明治時代の産業に関するリード文を示し、日本の産業革命や八幡製鉄所、高島炭鉱などについて出题しました。Bでは、1930年代の満州事変前後の国内の様子を述べたリード文を示し、当時の中国に対する政府の方針や、軍縮条約などについて出题しました。

■採点講評

正答率が低かった（20%以下）問題は問21、問23です。

各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答 番号	正答	解 説
Ⅲ	19	③	X誤り。日本鉄道会社は華族を主体に設立された民営会社。 Y正しい。
	20	②	藩営工場の集成館を設立したのは島津斉彬。
	21	①	高島秋帆から西洋流砲術を学んだ、伊豆韮山の代官江川太郎左衛門が韮山反射炉を建設した。
	22	⑥	1873年に官営となった三池炭鉱は、1888年に三井に払い下げられた。
	23	④	X誤り。パークスではなくグラバー。パークスは薩摩・長州に協力して倒幕を支援した駐日イギリス公使。 Y誤り。高島炭鉱は1874年に後藤象二郎に払い下げられた。工場払下げ概則の廃止（1884年）以前のこと。
	24	③	①日露戦争ではなく日清戦争。日露戦争では賠償金は得られなかった。 ②開業当初は筑豊炭田の石炭を利用したが、しだいに撫順炭田の石炭に頼るようになった。 ④1934年に官営八幡製鉄所と複数の民間製鉄所が合併して半官半民の日本製鉄会社となった。日本製鋼所は1907年に設立された民間兵器製鋼会社。
	25	④	①1924年に成立していた第一次国共合作は、蒋介石率いる国民革命軍による北伐が進むなかで、反共クーデタが起こり崩壊した。 ②山東出兵を行ったのは岡田啓介内閣ではなく田中義一内閣。 ③張学良ではなく父の張作霖。
	26	⑤	浜口雄幸内閣が海軍軍令部の反対を押し切ってロンドン海軍軍縮条約に調印したのは統帥権の干犯にあると、野党などから攻撃された。
	27	②	右翼のバイブル的な書である『日本改造法案大綱』を著したのは北一輝。
	28	④	1937年に論文で政府の大陸政策を批判したとして発禁処分を受け、辞職に追い込まれた東京帝大教授は矢内原忠雄。
29	③	①「満蒙の危機」をとなえていたのは軍部であり、第2次若槻礼次郎内閣は当初、不拡大方針をとっていた。 ②三月事件ではなく十月事件。三月事件は満州事変勃発前に計画された軍部政権樹立をめざしたクーデタ未遂。 ④満州事変以前の状態に戻すことを求めたのはハル・ノート。	
30	②	①小林多喜二の著書は『蟹工船』。『太陽のない街』は徳永直の作品。 ③火野葦平ではなく石川達三。火野葦平の作品は『麦と兵隊』。 ④『刺青』ではなく『細雪』。『刺青』は大正時代に著された谷崎の代表作。	

IV

■出題の狙い

縄文時代の人々の生活といった原始・古代に関するものから、第二次世界大戦後の中国と日本の関わり方といった近現代の事象にいたるまで、時代と分野を限定せず、基本事項を幅広く出題しました。

■採点講評

正答率が低かった（20%以下）問題は問38です。

各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
IV	31	③	X誤り。縄文時代ではなく旧石器時代の内容。縄文時代には漁労が行われていた。 Y正しい。
	32	②	①胆沢城は802年に、③多賀城は724年に、④出羽柵は708年頃に設置された城柵である。
	33	③	①興福寺八部衆像は乾漆像である。 ②弘仁・貞観文化の内容。 ④元正天皇ではなく元明天皇。
	34	④	①小野好古・源経基ではなく藤原秀郷・平貞盛。小野好古・源経基は藤原純友の乱を鎮圧した。 ②藤原道隆ではなく藤原隆家。藤原道隆は隆家の父。 ③源満仲ではなく、子の源頼信。源満仲は安和の変に際して、密告を行って中央政界へ進出した人物。
	35	①	承久の乱では後鳥羽上皇が隠岐へ、②順徳上皇が佐渡へ配流された。④土御門上皇は当初処分なしとされたが、のちに自ら土佐へくだった。さらに幼少の③仲恭天皇を廃して、①後堀河天皇を即位させた。
	36	②	①石山は石山本願寺、③山科は山科本願寺、④吉崎は吉崎御坊の寺内町である。
	37	④	①隣組ではなく五人組。隣組は大政翼賛会の末端組織。 ②村の運営に水呑は参加できなかった。 ③千石箆は選別具である。脱穀に用いられたのは千歯扱。
	38	①	X Y 正しい。

大問	解答 番号	正答	解 説
	39	④	<p>いずれも無産政党である。</p> <p>①社会民衆党は1926年に安部磯雄を委員長に結成された。</p> <p>②日本労農党は1926年に三輪寿壮を書記長に結成された。</p> <p>③農民労働党は1925年に結成された最初の無産政党。治安警察法で即日結社が禁止された。</p>
Ⅳ	40	①	<p>②サンフランシスコ講和会議には中華人民共和国、中華民国（台湾）はともに招待されていない。</p> <p>③日中平和友好条約ではなく日中共同声明。日中平和友好条約は1978年に結ばれた平和条約。</p> <p>④LT貿易は日中間の覚書に基づいて国交のない状態で行われた準政府間貿易。</p>